

墨田区子育て情報発信アプリについて

スマートフォンの普及に伴い、メールではなくアプリによる情報発信

- 子どもの健診、予防接種の情報を子どもの誕生日に合わせアプリからプッシュ通知する。
- 予防接種情報については、母親が接種した記録を入力し、受ける時期に記録入力されなければマイナ機能で案内がプッシュ通知される。
- ワクチンの増加、接種ルールの変更等に対応する予防接種スケジュールを自動作成し接種モレ、期限切れを防ぐ。
- 区のホームページにアクセスできない指定管理者等でも、パスワード等管理権限をもたせイベント情報を入力できるようにし、幅広く情報を提供する。
- 区の赤ちゃん休憩スポット、小児科、遊び場をスマートフォンのGPS機能を使い検索や経路検索が可能。
- 別紙子育て情報発信アプリ作成の際に、子育て応援情報をプッシュ通知する機能を追加
 - ・ 母親の体の変化や、赤ちゃんの成長・発達に合わせ、医師ら専門家が監修した医学情報、アドバイスを通知する。（メールではなくアプリによるプッシュ通知）
 - ・ 子育て家庭の孤立による、育児不安や負担感を解消するため、育児情報や
 - ・ 悩みを抱え孤立しがちな子育て家庭に、アプリに登録している情報をもとに育児情報や母親のメンタルヘルスに関する情報を届けることで、母親の心に寄り添い、孤立した子育てや育児不安、産後うつ、乳幼児虐待などの予防・解消に役立てる。
- 通知文の原稿については、医師ら専門家が監修した医学情報に墨田区独自の子育て支援情報を掲載して作成する。
- 保育コンシェルジュへの質問、相談のため、アプリで掲示板を設け区民からの質問に保育コンシェルジュが回答する。メールでのやり取りではなく相談者が掲示板に書き込み、保育コンシェルジュが回答を書き込む。

アプリで掲示板を設け、区民からの保育サービスに関する質問、相談を受け保育コンシェルジュが掲示板で回答する。

メールでのやり取りではなく、掲示板を利用し区民が書き込み、保育コンシェルジュが回答を書き込む。過去の質問等についても閲覧できるようにする。

子育てひろば、保健センター等で相談受付を行う際にも、タブレットを持ち歩きいつでも回答を書き込めるようにする。

墨田区子育て情報発信アプリ

事業概要

墨田区で子どもを産み育てたい人が、容易に必要な情報を取得でき、また子どもの月齢に応じた区からのお知らせを個別受け取ることで、墨田区の子育てサービスの拡充を図る。

期待される効果

- 情報の集約を行うことによる区民の利便性の向上
- 健診や予防接種など、パーソナライズされた情報発信をすることにより、きめ細やかな情報提供を実現
- 施設情報はGPS機能を使い、外出先でも便利に

子どもの属性

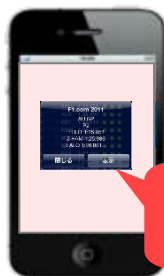
■ 出産予定日

■ 誕生日

■ 性別

■ 住んでいる地域

などを登録することで、今必要としている情報が届きます。



明日は
3~4ヶ月
健診です



予防接種の情報は、受けたものを自分で記録してもらいます。受けるべき時期に接種記録が登録されていなければ、リマインド機能で通知が表示されます。

イベントなどの情報は、区役所職員以外の担当者でも入力できるように入力・承認権限を分けた管理機能を用意します。

例：児童館、子育て支援団体等

GPSを利用した地図検索



■ 子育て情報のプッシュ通知

子どもの健診や予防接種の情報、イベント情報など、登録された子どもの誕生日に合った情報をプッシュ通知で配信。情報をリマインドすることで、健診や予防接種の受診率を高める。

■ 子育て情報の集約

区の事業に関しては、公式ホームページ上で情報発信をしているが、児童館のイベント情報や小児科の情報など、区のホームページでは扱えない情報なども集約することで、必要な情報を見つけやすくする。

■ 赤ちゃん休憩スポットのMAP

今はPCブラウザにしか対応していない赤ちゃん休憩スポットを、外出先でも見られるようスマートフォンに対応、GPSを使った距離順での検索や経路検索を可能とする。